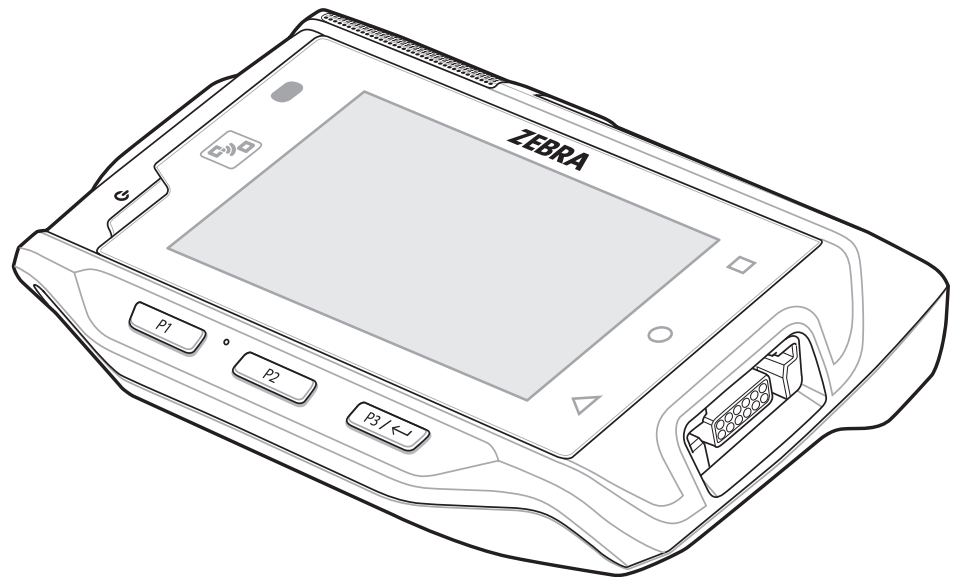
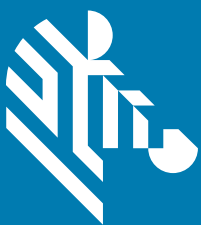


WT6300

ウェアラブル コンピュータ



クイック スタート ガイド



ZEBRA

著作権

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。Google、Android、Google Play などの商標は、Google LLC の商標です。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2020 Zebra Technologies Corporation および/またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

著作権および商標: 著作権と商標情報の詳細については、www.zebra.com/copyright でご確認ください。

保証: 保証に関する詳細情報については、www.zebra.com/warranty を参照してください。

エンドユーザー ソフトウェア使用許諾契約: EULA の詳細情報については、www.zebra.com/eula を参照してください。

使用の条件

- 所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社 (「Zebra Technologies」) に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザーに限り、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者へ開示することは認められません。

- 製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

- 免責条項

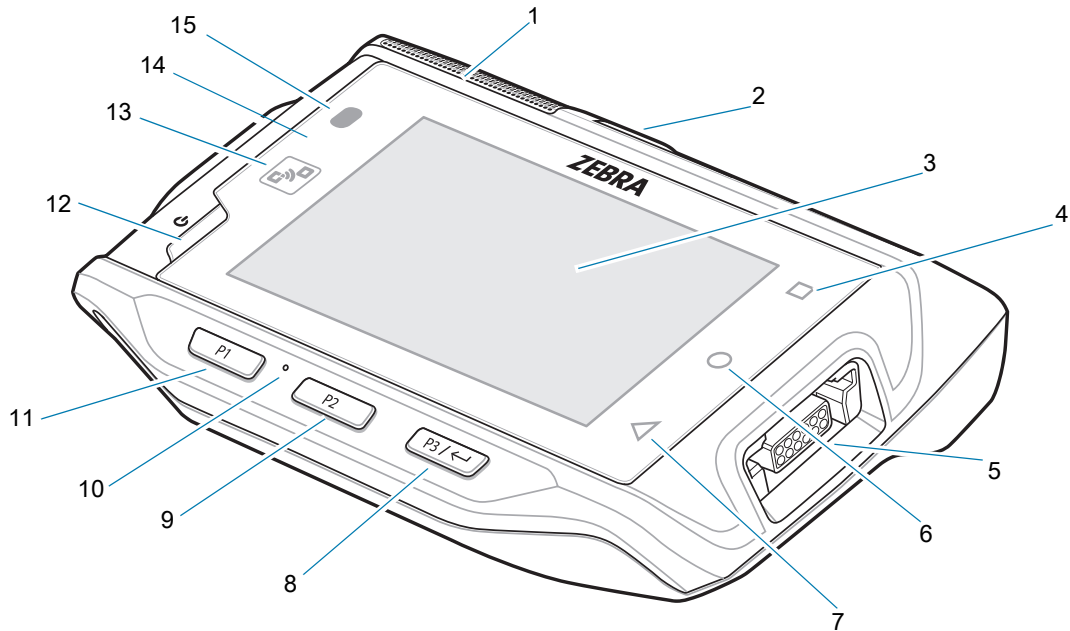
Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りがないように、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies は、かかる誤りを修正する権利を留保し、その誤りに起因する責任を負わないものとします。

- 責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、または同梱製品 (ハードウェアおよびソフトウェアを含む) の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。一部の法域では、付随的または派生的損害の除外または制限が認められないため、上記の制限または除外はお客様に適用されないことがあります。

デバイスの機能

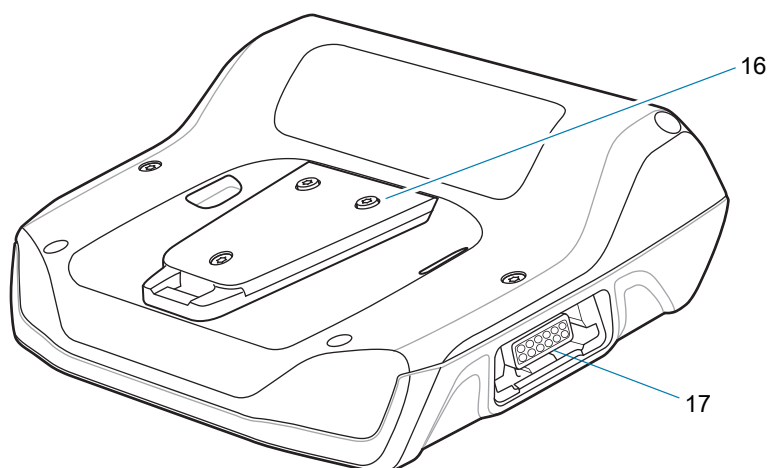
図 1 正面図



番号	項目	機能
1	スピーカ	ビデオや音楽の再生音を出力します。
2	バッテリー ¹	デバイスに電力を供給します。
3	ディスプレイ	デバイスの操作に必要なすべての情報が表示されます。
4	履歴ボタン	最近開いたアプリケーションを表示します。
5	右インタフェース コネクタ	ホストとクライアントの USB 通信、ケーブルやアクセサリを使ったオーディオおよびデバイスの充電に使用します。
6	ホーム ボタン	ホーム画面を表示します。
7	戻るボタン	前の画面を表示します。
8	P3 ボタン/入力ボタン	プッシュアウト通信を開始します (プログラム可能)。キーパッドが取り付けられている場合は、入力ボタンとして使用します。
9	P2 ボタン	音量を上げます。
10	マイク	ハンドセットでの通信に使用します。
11	P1 ボタン	音量を下げます。
12	電源ボタン	ディスプレイをオン/オフにします。ボタンを押し続けてデバイスをリセット、電源をオフにします。
13	NFC アンテナ	他の NFC 対応デバイスとの通信を提供します。
14	周辺光センサ	ディスプレイ バックライトの輝度をコントロールするために、周辺光を判別します。
15	通知/充電 LED	USB 充電ケーブルで充電中にバッテリー充電状態を示し、アプリケーションからの通知を提供します。

¹ 標準バッテリーが表示されています。

図 2 背面図



番号	項目	機能
16	クリート	手首および腰に装着するため、デバイスを調整し固定します。
17	左インタフェース コネクタ	ホストとクライアントの USB 通信、ケーブルやアクセサリを使ったオーディオおよびデバイスの充電に使用します。

バッテリーの取り付け

バッテリーを取り付けるには、次の手順に従います。

1. バッテリー受けに、バッテリーの端を挿入します。

図3 標準バッテリーの取り付け

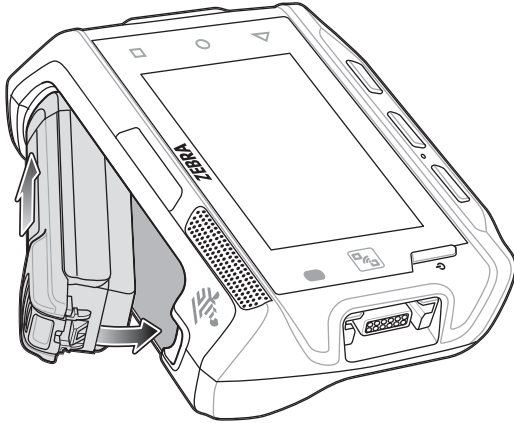
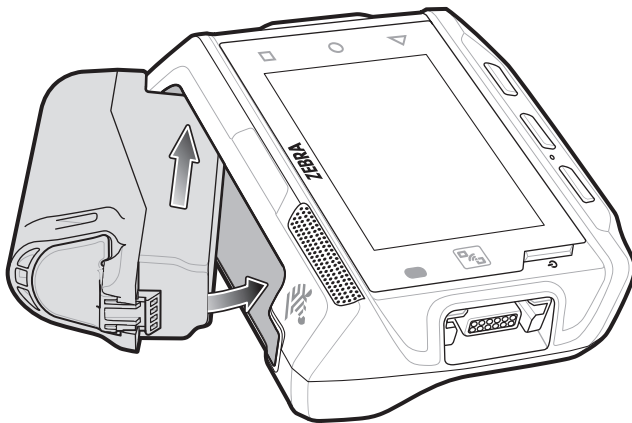


図4 拡張バッテリーの取り付け



2. 所定の位置にカチッと合まるまでバッテリーを押し込みます。

バッテリーの交換

バッテリーを取り出すには、次の手順に従います。

1. 電源ボタンを押して、デバイスをサスペンドモードにします。
2. 指先を使って、バッテリーの端に向かってバッテリー リリース ラッチを押します。

図5 標準バッテリーのリリース ラッチを後方に引く

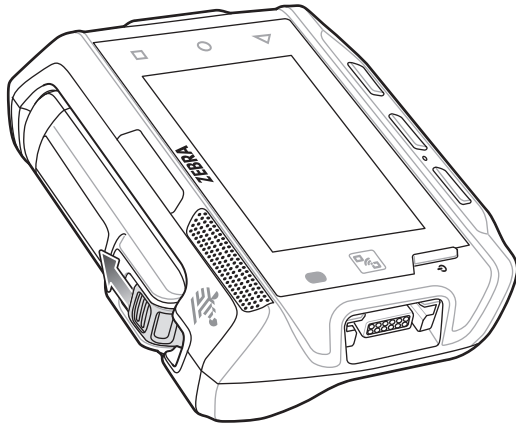
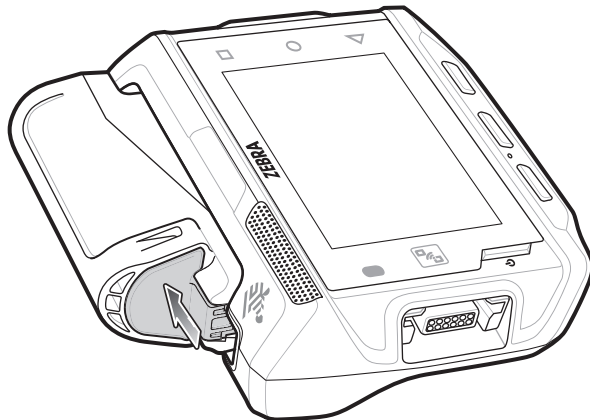


図6 拡張バッテリーのリリース ラッチを後方に引く



3. バッテリー受けからバッテリーを引き出します。

図7 標準バッテリーの取り外し

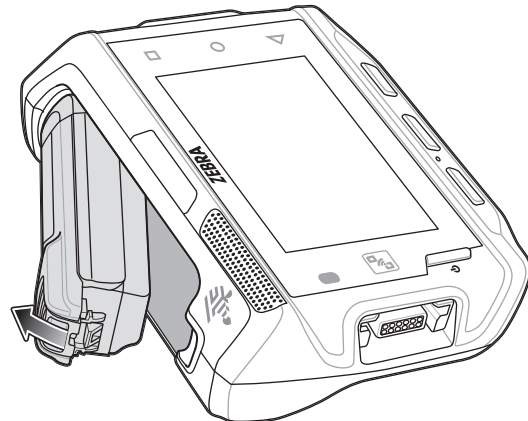
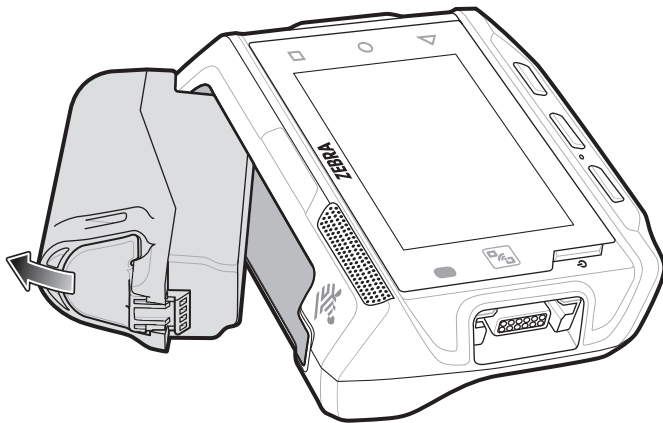


図 8 拡張バッテリーの取り外し



4. バッテリー受けに、バッテリーの端を挿入します。

図 9 標準バッテリーの取り付け

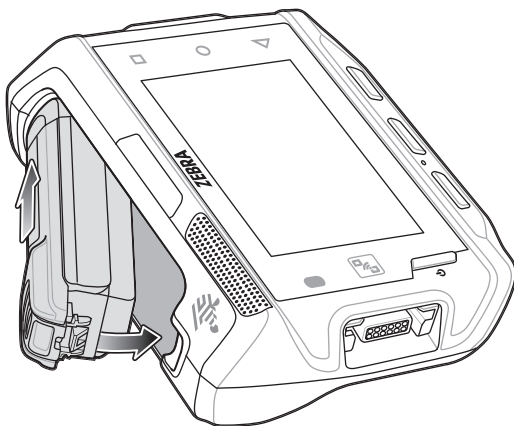
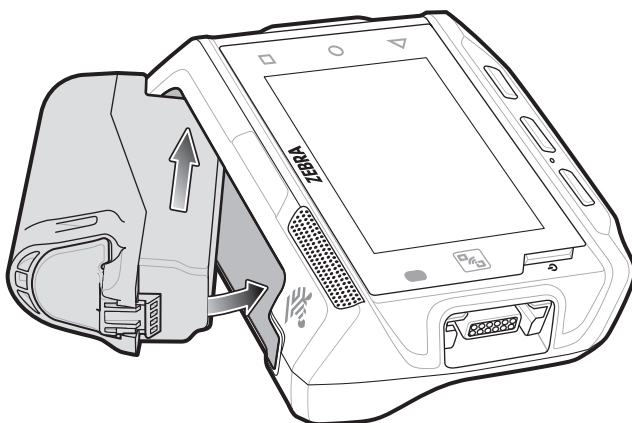


図 10 拡張バッテリーの取り付け



5. 所定の位置にカチッと合まるまでバッテリーを押し込みます。

デバイスの充電

デバイスおよび/または予備バッテリーを充電するには、次のアクセサリのいずれかを使用します。

表 1 充電と通信

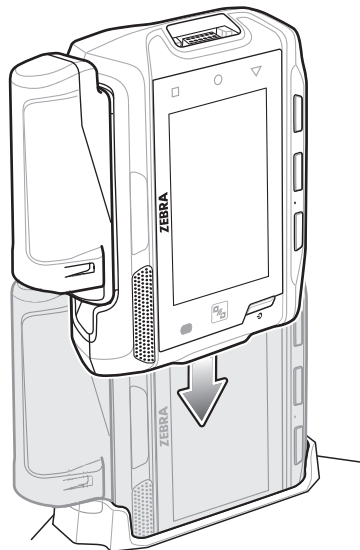
説明	部品番号	充電		通信	
		バッテリー (デバイス内)	予備 バッテリー	USB	イーサネット
1 スロット USB 充電 クレードル	CRD-NGWT-1S1BU-01	○	○	○	×
2 スロット デバイス/ RS6000 充電 クレードル	CRD-NWTRS-2SUCH-01	○	×	○	×
5 スロット 充電専用 クレードル	CRD-NGWT-5S5BC-02	○	○	×	×
5 スロット イーサネット クレードル	CRD-NGWT-5S5BE-02	○	○	×	○
10 スロット デバイス/RS6000 充電専用クレードル	CRD-NWTRS-10SCH-02	○	×	×	×
10 スロット 充電専用 クレードル	CRD-NGWT-10SCH-02	○	×	×	×
4 スロット バッテリー 充電器	SAC-NWTRS-4SCH-01	×	○	×	×
20 スロット バッテリー 充電器	SAC-NWTRS-20SCH-01	×	○	×	×
USB/ 充電ケーブル	CBL-NGWT-USBCHG-01	○	×	○	×



注: デバイスの『Product Reference Guide』に記載されている、バッテリーの安全に関するガイドラインに必ず従ってください。

1. 標準バッテリーでデバイスを充電する場合は、デバイスの左右いずれかの端をデバイスの充電スロットに挿入します。拡張バッテリーを使用してデバイスを充電する場合は、[図 11](#)に示すように、デバイスの端をデバイスの充電スロットに挿入します。

図 11 充電スロットでの拡張バッテリー



2. デバイスが正しくセットされていることを確認してください。

USB 充電ケーブルを使用する場合、充電中は通知/充電 LED が黄色で点灯し、充電が完了すると緑色の点灯に変わります。

クレードルを使用する場合は、充電中はクレードルの充電 LED が黄色で点灯し、充電が完了すると緑色の点灯に変わります。

標準バッテリーは室温の場合、約 4 時間で充電が完了します。拡張バッテリーは室温の場合、約 5 時間 30 分で充電が完了します。

予備バッテリーの充電

1. 予備バッテリー スロットに、予備バッテリーを挿入します。
2. バッテリーが正しく挿入されていることを確認します。

充電中であることを示す、予備バッテリー充電 LED が点滅します。充電インジケータについては、[表 2](#)を参照してください。標準バッテリーは室温の場合、約 4 時間で充電が完了します。拡張バッテリーは室温の場合、約 5 時間 30 分で充電が完了します。

表 2 充電 LED インジケータ

状態	意味
消灯	バッテリーは充電されていません。バッテリーは正しくクレードルに挿入されていないか、電源に接続されていません。クレードルに電源が供給されていません。
黄色で点灯	バッテリーは充電中です。

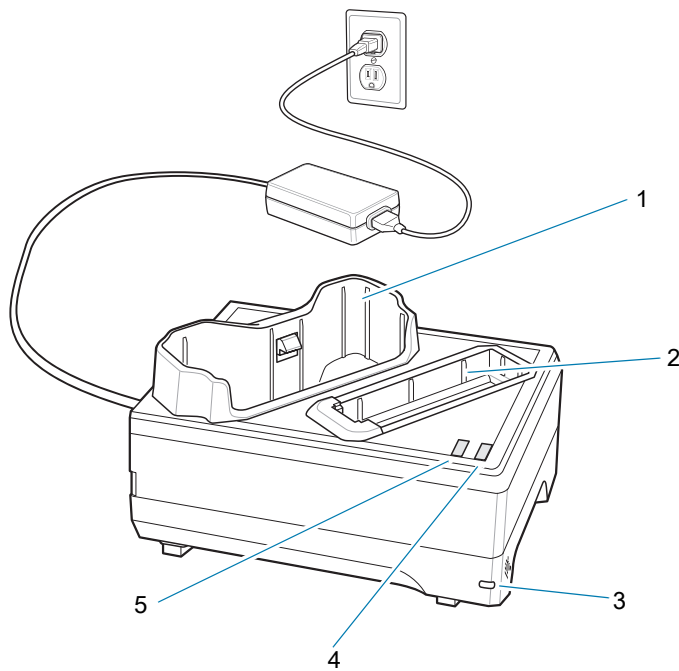
表 2 充電 LED インジケータ (続き)

状態	意味
緑色で点灯	バッテリーの充電が完了しました。
赤色で速く点滅 (1 秒間に 2 回点滅)	充電エラーです。次のような場合にこの状態になります。 - 温度が低すぎる、または高すぎる。 - 充電完了までの時間が長すぎる (通常は 8 時間)。
赤色で点灯	劣化したバッテリーが充電中であるか、または完全に充電されています。

充電温度

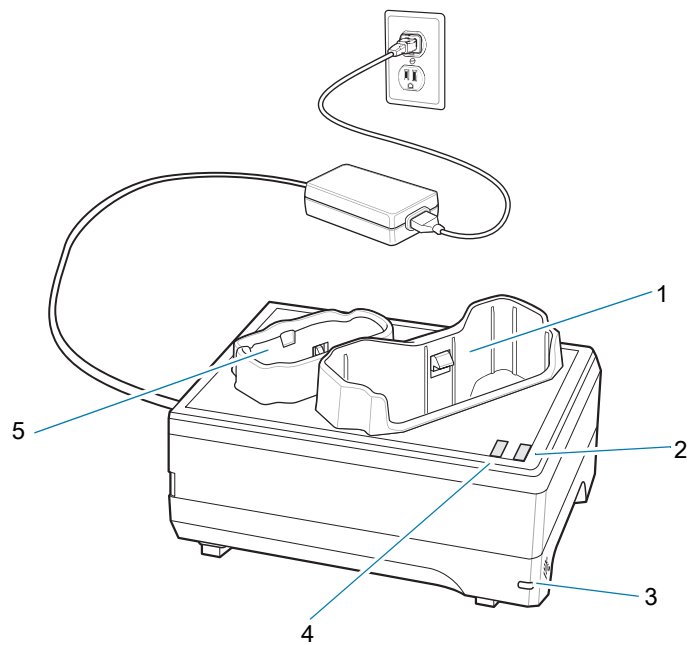
バッテリーは、0 ~ 40°C (32 ~ 104°F) の温度で充電してください。本デバイスまたはクレードルでは、常に安全で適切な方法で充電が行われます。高温時 (約 37°C 以上 (98°F 以上) など) には、デバイスまたはクレードルは、バッテリーの充電を有効と無効に交互に短時間で切り替えて、バッテリーを許容温度に保つ場合があります。異常な温度のために充電が無効になった場合は、デバイスおよびクレードルの LED で示されます。

1 スロット USB 充電クレードル



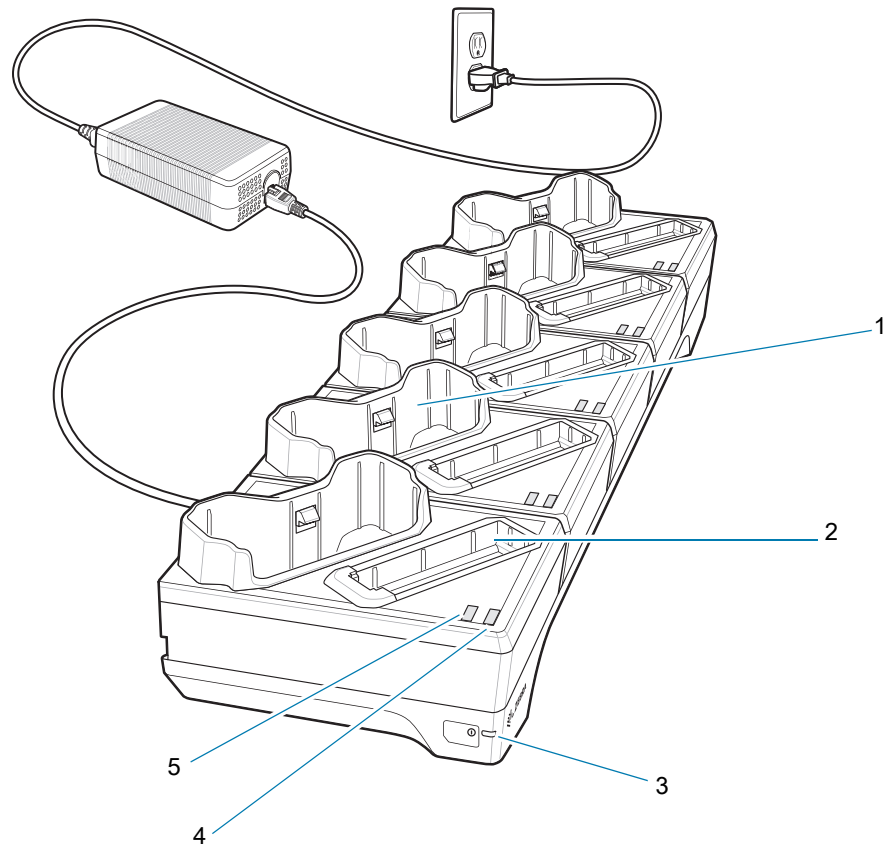
番号	項目
1	デバイスの充電スロット
2	予備バッテリー充電スロット
3	電源 LED
4	予備バッテリー充電 LED
5	デバイスの充電 LED

2 スロット デバイス/RS6000 充電クレードル



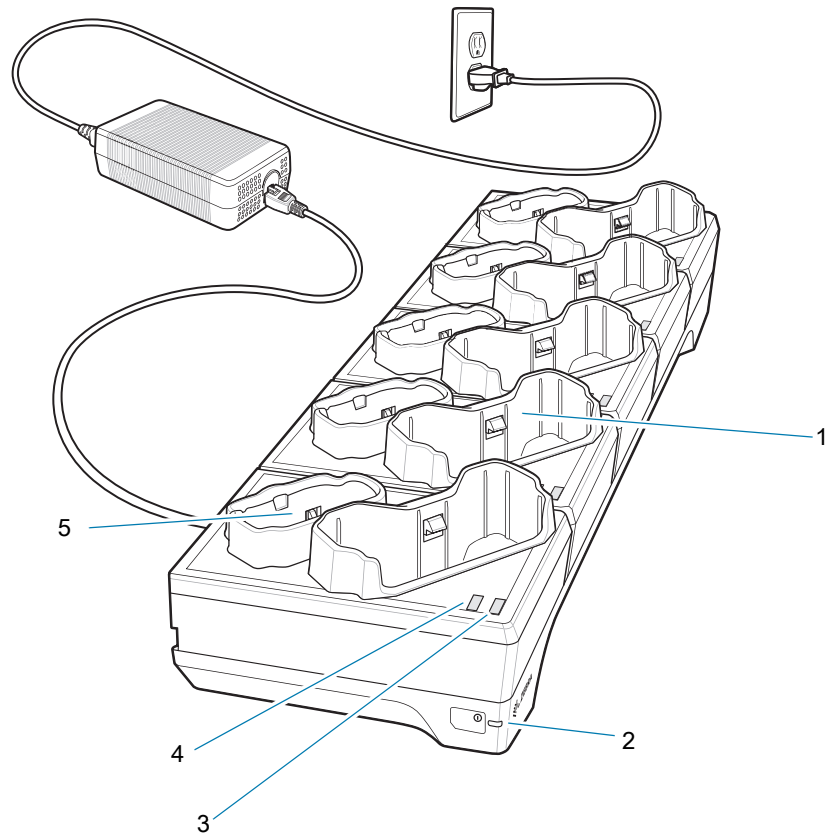
番号	項目
1	デバイスの充電スロット
2	デバイスの充電 LED
3	電源 LED
4	RS6000 充電 LED
5	RS6000 充電スロット

5 スロット充電専用クレードル



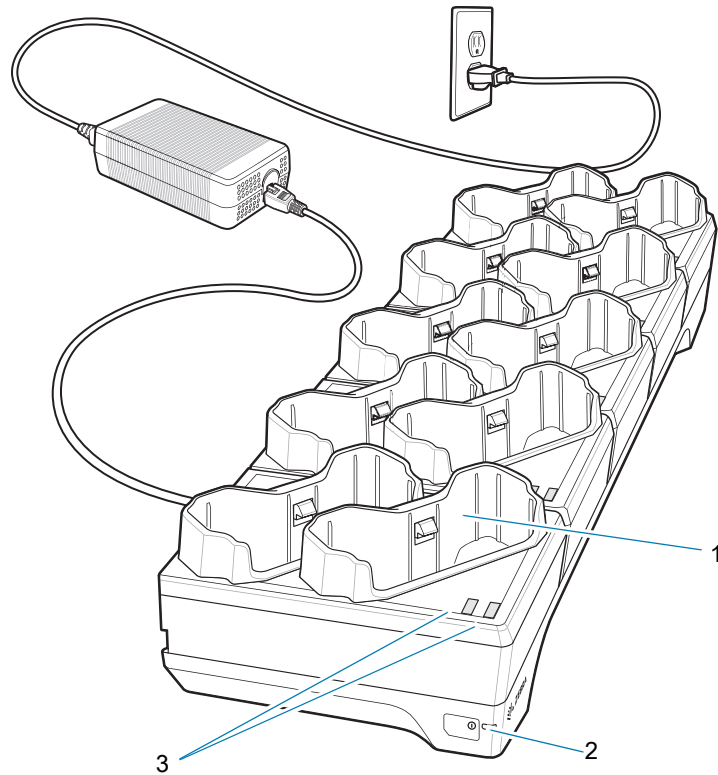
番号	項目
1	デバイスの充電スロット
2	予備バッテリー充電スロット
3	電源 LED
4	予備バッテリー充電 LED
5	デバイスの充電 LED

10 スロット デバイス /RS6000 充電専用クレードル



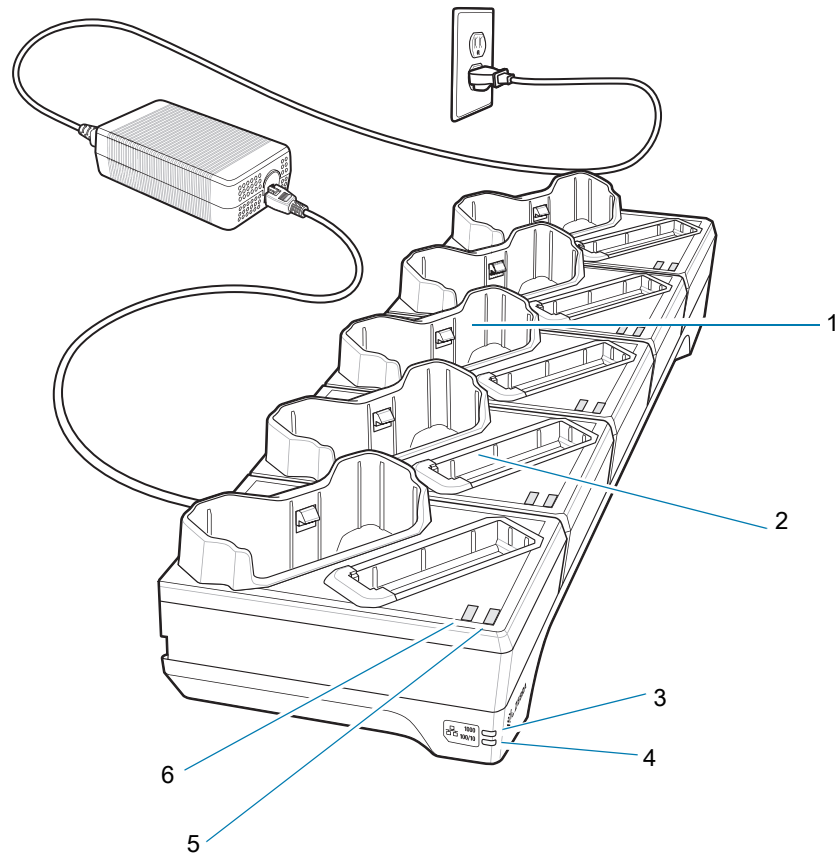
番号	項目
1	デバイスの充電スロット
2	電源 LED
3	デバイスの充電 LED
4	RS6000 充電 LED
5	RS6000 充電スロット

10 スロット充電専用クレードル



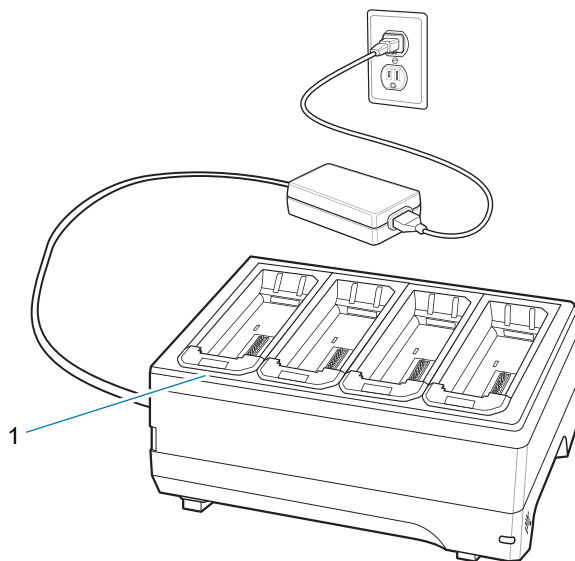
番号	項目
1	デバイスの充電スロット
2	電源 LED
3	デバイスの充電 LED

5 スロット イーサネット クレードル



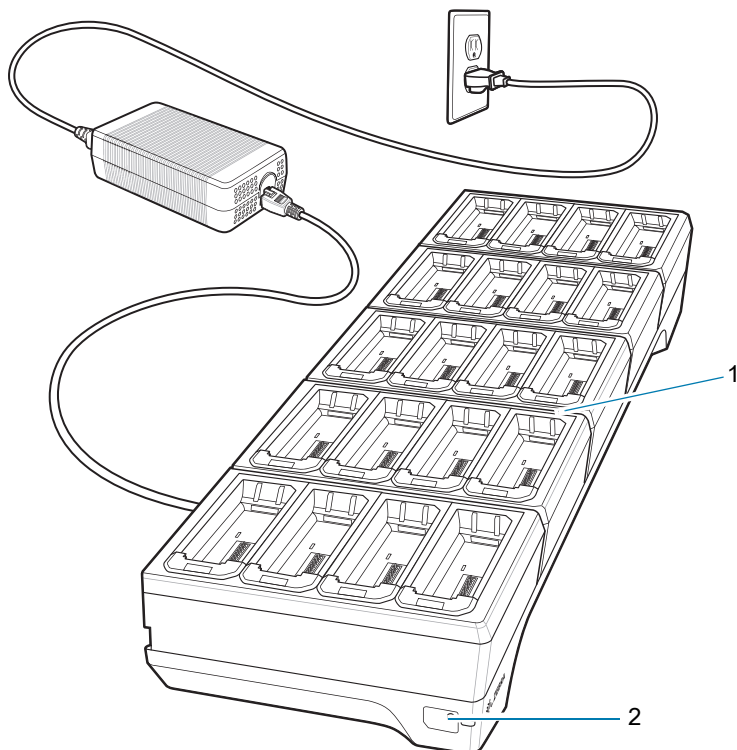
番号	項目
1	デバイスの充電スロット
2	予備バッテリー充電スロット
3	1000 LED
4	100/100 LED
5	予備バッテリー充電 LED
6	デバイスの充電 LED

4 スロット バッテリ充電器



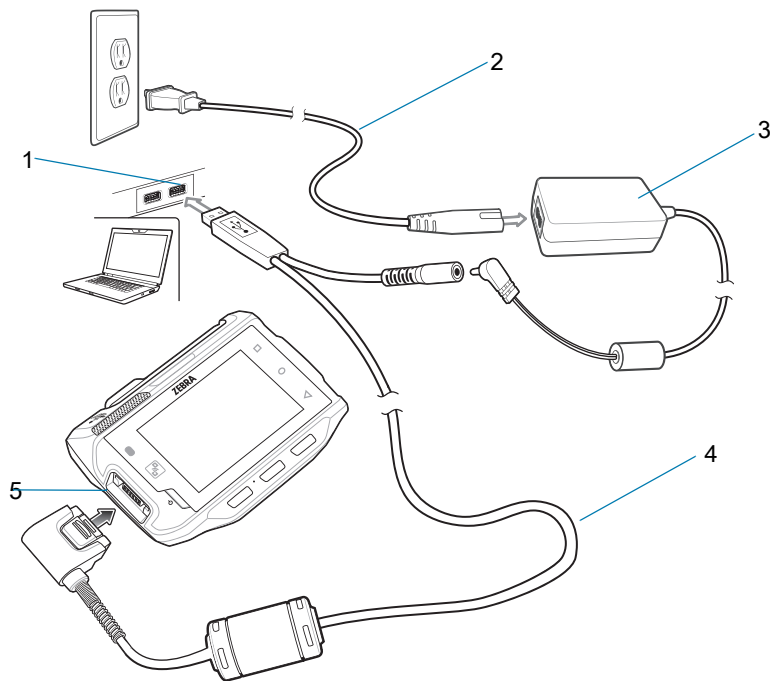
番号	項目
1	バッテリー充電 LED (4)

20 スロット バッテリ充電器



番号	項目
1	バッテリー充電 LED (20)
2	電源 LED

USB/充電ケーブル



番号	項目
1	USB ポート
2	AC 電源コード
3	電源
4	USB 充電ケーブル
5	インタフェース コネクタ

人間工学に関する考慮事項

人間工学上の被害を受けるリスクを回避または最小限に抑えるため、以下の推奨事項に従ってください。

- デバイスを適切に取り付けるためのトレーニングをユーザーが受けていることを確認してください。
- 取り付け前に、コンフォートパッドがホルダーに固定されていることを確認してください。
- デバイスが手首の関節付近に装着されていないことを確認してください。
- ディスプレイがユーザーの向きになるようにデバイスが取り付けられていることを確認してください。
- 調整可能な BOA ストラップの適切な使用とメンテナンスを実施してください。
- ユーザーの前腕に合わせてストラップを選択 – 前腕のサイズが小～中の場合は白色のコード付き BOA ストラップを使用し、前腕のサイズが中～大の場合は黒色のコード付き BOA ストラップを使用してください。
- ストラップや非耐久財などのウェアラブルコンポーネントのメンテナンス、クリーニングを実施してください。
- 必要のない反復動作や運動は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 腕や肩を高く上げた姿勢は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 直接圧力がかかる作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。

